

〔B 類書道コース 対象〕

令和7年度

一般選抜前期

小論文 解答例

I

〈解答のポイント〉

- ・ 楷書の作品（古典）の名前や書者、時代、表現上の特徴などの書道史的価値について正確かつ論理的に記述できているか。
- ・ 高等学校芸術科書道の教員になったらという仮定の上で、作品（古典）の教育的価値、教材観（に相当するもの）が自分なりの視点で考えられ記述できているか。

II

〈解答のポイント〉

- ・ 仮名の連綿について、意連、形連の別があることに言及できているか。
- ・ 形連には、①文字の中心を揃える連綿、②文字の中心を左右に移動する連綿、③文字の収筆や起筆を省略してつなげる連綿の三種類の方法があることについて述べられているか。